

# 就任のご挨拶



一般社団法人日本エレベーター協会  
会長 竹内 要司

この度、第65回通常総会でご承認を頂き、秋葉前会長の後任として会長を仰せつかりました、竹内でございます。就任に当たり、ご挨拶を申し上げます。

わが国経済は、政府の経済対策等により回復傾向にありますが、昇降機業界は依然として厳しい状況が続いております。

いまや昇降機は、高齢化やバリアフリーへの対応だけでなく、災害時も含め移動手段として市民活動や企業活動の重要なライフラインとなっており、安全・安心に関する社会的な要求と責任は益々重くなっております。「昇降機の安全・安心」の確保には、昇降機業界の健全な進歩と発展が不可欠であり、会員の総力を挙げ、社会環境の変化やニーズを的確に把握し、利用者の快適な社会生活に貢献できるライフラインを実現できるよう取り組んで参ります。

「昇降機の安全・安心」の取組みとして、2014年4月1日に施行された耐震関連告示対応、建築基準整備促進事業、既設のエレベーターへの地震時管制運転装置及び戸開走行防止装置の設置促進を行うほか、利用者への昇降機の正しい利用及び安全の周知活動についても積極的に推進して参ります。

また、昇降機据付・保守作業従事者の安全確保についても、より一層の努力をして参ります。

さらに、国際規格（ISO）とJIS等との整合に関わる調査研究、ISO/TC178の国内審議団体としての活動等で、海外規格との協調を図って参ります。

社団法人から一般社団法人に移行して2年が経過し、一般社団法人の活動基盤として遵法体制を堅持し、一般社団法人に相応しい体制強化をはかります。その上で、公益目的支出計画等に従い、業務を確実に遂行し、業界の健全な成長に繋げて参りたいと存じます。

このような時に、会長の大役を仰せつかり、誠に身の締まる思いですが、会員各社はじめ、監督官庁及び関係諸団体の皆様と連携しながら、諸課題・問題に取り組んで参る所存であります。

今後とも、皆様方からの変わらぬご指導とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。